

1年生の総合実習で太田宿(旧小松屋)と木曽川渡し場を見学してきました♪

太田宿(旧小松屋)とは、中山道51番目の宿場である太田宿にあった**旅籠**。

※旅籠(はたご)とは、旅人を宿泊させ、食事を提供することを家業とする日本の家のことである。

平成13年に本校の造園科(環境デザイン科の前身)の生徒によって「**望川亭(ぼうせんてい)**」と呼ばれる庭園が作庭されています。

この庭園の特徴は、太田宿からの眺めを縮景した**縮景式庭園**。

白砂利で木曽川を表し、築山で鳩吹山をイメージしています。生徒からは…

「同じ高校生が作庭したとは思えない!!」

「こんな庭を自分もつくってみたい!!」との声(*´艸`)



次に訪れたのは…木曽川渡し場です。

木曽川渡し場には、平成19年より、木曽川左岸遊歩道友の会の手によって遊歩道が整備されました。遊歩道沿いには、様々な歴史的遺跡や、すばらしい景色が見られます。

竹林内の美しい景色に「ホントにきれい!!」「こんあ場所があるんですね」と普段近くを通学している生徒も驚いていました!(^^)!

今回の見学で、どんな景色をどんな手法で庭に表現したのか…理解を深めてもらえると良いですね(´・ω・)

